

認定申請書ハ一②認定要件確認資料

(指定業種と非指定業種の事業を営んでいる場合かつ

個社ではどうにもできない外的要因による利益率の減少が生じている場合)

表 1:事業が属する業種毎の最近 1 年間の売上高

当社の指定業種は _____ です。(全ての指定業種を記入)

業種(※)	最近 1 年間の売上高	構成比
業	円	%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
企業全体の売上高	円	100%

※:業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。太枠内に売上が一番多い業種を記入。

表 2:最近 3 か月間における企業全体の売上高に占める指定業種の売上高の割合(5%以上占めていること)

企業全体の最近 3 か月間の売上高【a】			指定業種の最近 3 か月間の売上高【b】		
月	月	月	月	月	月
【a】			【b】		
円			円		
【b】 / 【a】 x100			%		

表 3 :指定業種と企業全体の売上高営業利益率(最近 3 か月/前年同期)

	最近 3 か月			前年同期		
	月	月	月	月	月	月
指定業種	月平均売上高	【 A 】		%	【 B 】	%
	営業利益率					
企業全体	月平均売上高	【 A' 】		%	【 B' 】	%
	営業利益率					

※(3 か月間の営業利益)/(3 か月間の売上高)で算出することを想定。

※個人事業主の場合は、(売上一売上原価一経費)/売上で求めることを想定。

※税理士等が確認した信ぴょう性が担保できる試算表が必要です。

■下記(1)(2)ともに前年同期に比して 20%以上減少していること

(1)最近 3 か月間の指定業種の月平均売上高営業利益率の減少率

$$\frac{【B】 - 【A】}{【A】} \times 100 = \quad \%$$

(2)最近 3 か月間の企業全体の月平均売上高営業利益率の減少率

$$\frac{【B'】 - 【A'】}{【A'】} \times 100 = \quad \%$$

下記項目を確認のうえ、必ず✓を入れて申請してください。

営んでいる事業について下記の①②③を提出します。

①全て指定業種に属することが疎明できる書類等(例えば、取扱っている製品、サービス等を疎明できる書類、許認可証など)

②上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)

③原材料費や人件費等の増加についての試算表等

あらかじめ、記入事項を確認、計算し、申請書、要件確認資料に必要事項をすべて記入しました。

藤沢市長殿

上記の内容について、相違ありません。

令和 年 月 日

住 所 _____

企 業 名 _____

代表者肩書 _____

代表者名 _____